

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1163	(H.24)No.	1163
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ふるさと能文化振興事業		
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
教育委員会事務局	文化生涯学習室	杉本一徳	63-7892
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 4 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施策	1	市民文化
	小施策	1	文化芸術活動の振興
重点施策コード			

## 2. 予算区分

会計区分	事業コード	502501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	ふるさと能文化振興事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	ふるさと能文化振興事業	

## 3. 事務事業の概要

事業概要	
総合計画でもうたわれている、「能楽のふるさとづくり」の実践のため「観阿弥創座の地 なばり夏能」の開催や、子ども狂言の会への支援・協力を行っています。	

めざす効果(事業目的)
「能楽のふるさとづくり」を目指して、伝統文化の伝承・発展や市民の充実した文化活動ができるよう、また、名張の伝統や特性を活かして、特色ある文化を育みながら、名張の文化を積極的に発信してまいります。

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)																		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]																				
主な事業の実績・計画	報償費 3,406千円 旅費 0千円 需用費 319千円 委託料 217千円 使用料 455千円 名張夏能(事業費2,314千円)、子ども狂言の会(事業費1,721千円)、子ども狂言国民文化祭(事業費278千円)	報償費 1,020千円 旅費 0千円 需用費 0千円 委託料 0千円 使用料 120千円 今年度に限り、夏能を休止別途乱歩狂言事業を実施子ども狂言の会(事業費1,140千円)	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">現在の実施手法(複数選択可)</th> </tr> <tr> <td>市が直接実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>業務委託(全部・一部)により実施</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金・交付金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 ( )</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			現在の実施手法(複数選択可)			市が直接実施			業務委託(全部・一部)により実施			指定管理			補助金・交付金			その他 ( )		
現在の実施手法(複数選択可)																							
市が直接実施																							
業務委託(全部・一部)により実施																							
指定管理																							
補助金・交付金																							
その他 ( )																							
直接事業費	4,397千円	1,140千円	4,313千円	4,313千円	4,313千円																		
財源内訳(千円)																							
国庫支出金																							
県支出金																							
地方債																							
その他( )	0	0																					
一般財源	(0) 4,397	1,140	4,313	4,313	4,313																		
人工数																							
職員	0.25人	0.25人	0.35人	0.35人	0.35人																		
臨時職員等	0.10人																						
概算人件費	(0千円) 1,995千円	1,825千円	2,555千円	2,555千円	2,555千円																		
+ 総事業費	(0千円) 6,392千円	2,965千円	6,868千円	6,868千円	6,868千円																		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	人					
	実績						
成果指標	目標	%		-	-	-	53.0
	実績						
成果指標	目標	%					58.0
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
<p>昨年度までは、有償公演であった夏能を無償で提供したが、入場者数に変化がなかった。子ども狂言の会は、恒例的な「観阿弥祭」、「子ども伝統芸能まつり」等への出演に加え、国民文化祭へも出演し、全国的にPRを行った。</p>	<p>舞台での上演がマンネリ化しており、集客見込みがたたない。公演プログラムに新しいメニューを組み込む等出演者とともに検討する機会をもつ。子ども狂言の会は、H.24年度には創作乱歩狂言への出演も行い、活動の成果を披露すると共に、集客につなげたい。</p>

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
<p>入場者層が高齢化する。子ども狂言の会 指導者 茂山先生の熱心なご指導により、小さな会員にも配役を付け、新しい発表の場を設けたい。</p>	<p>公演形態に工夫を凝らし、集客を見込むこと。</p>

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
<p>(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない  <input type="text" value="検討余地がある"/></p>	<p>新たな財源の確保や入場料徴収の可否を協議のうえ受益者の負担等についての検討を図る。</p>
<p>(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない  <input type="text" value="できる"/></p>	<p>文化振興を目的とした小事業が多く設定され、「小事業の縦割り」によるデメリットが大きいため文化振興事業に統合することで解消が可能。</p>
<p>(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない  <input type="text" value="検討余地がある"/></p>	<p>年度ごとに創設される国県等の補助制度等。</p>
<p>(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない  <input type="text" value="ある"/></p>	<p>能楽のふるさとづくり。 市の総合計画にあり。また、美旗地区の計画にもある</p>
<p>(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)  <input type="text" value="反映済み"/></p>	<p>美旗地域 子ども狂言。</p>
<p>(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない  <input type="text" value="検討余地がある"/></p>	<p>関係団体とも調整を行う。</p>

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

<p>[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)  <input type="text" value="継続(事務改善)"/></p> <p>「継続(現行)」の場合のみ理由を記載</p>
---

特記事項